

八戸高専 [カレッジガイド2024]

College Guide 2024



National Institute of Technology (KOSEN), Hachinohe College

本科5年 産業システム工学科

■ 機械・医工学コース

■ 電気情報工学コース

■ マテリアル・バイオ工学コース

■ 環境都市・建築デザインコース

プラス2年 学士コースとしての[専攻科]



独立行政法人 国立高等専門学校機構

八戸工業高等専門学校



校長
土屋 範 芳
Tsuchiya Noriyoshi

八戸工業高等専門学校は、青森県初の工学系の国立高等教育機関として昭和38年(1963年)に八戸市に設置され、令和5年に創立60周年を迎えております。本校は、「誠実・進取・協調」を校訓に掲げ、5年一貫教育により、多くの優秀な技術者・研究者を育てており、卒業生は、産業界、国・自治体、教育機関、更には国外でも活躍し、高い評価を得ております。

本校は、本科(1学年から5学年)と称する産業システム工学科に、機械・医工学コース、電気情報工学コース、マテリアル・バイオ工学コース、環境都市・建築デザインコースの4コースを設置し、また4学期制を導入しています。近年の医工学関連産業の発展に寄与するために、従来の機械システムデザインコースを機械・医工学コースに名称変更しております。さらに、2年間の専攻科が設置されており、本校で大学と同じ学士の学位を取得することができます。

本校の卒業生は、地域の産業に即した人材となり地域の優良企業に就職するとともに、日本を代表する企業に数多く就職し、活躍しています。就職予定の学生一人に対して30社以上の求人があります。

5年卒業後に大学へ編入する学生も多く、東京大学、東北大学などの難関国立大学の3年次に編入します。さらに専攻科からは、東北大学、北海道大学など研究力の高い著名な大学院へ入学する学生が増加しています。

課外活動では運動部、文化部などの活動で素晴らしい成果を挙げています。また、高専独自のロボットコンテスト、プログラミングコンテスト等でも活躍しています。エンジンの燃費の極限を競うエコマイレージチャレンジでは、2022、23年の2連覇を達成しています。

本校独自の教育プログラムとして「自主探究」があります。これは、興味のあるテーマを自分で探し出し、それを科学的に解明したり、実際に物づくりを行ったりする研究です。この自主探究により、「問題解決能力」だけでなく、これからの技術者・研究者には必須となる「問題発見能力」が養われます。まさに、次世代の教育を本校は先駆けて実践しているといえましょう。

本校は、英語教育に力を入れており、将来グローバルエンジニアとして活躍できるように支援しています。さらに、海外の研究テーマを探し出し、現地に行って海外の学生や教員と課題を解決する「国際自主探究」を行っています。1～3年生は、国際自主探究でシンガポールなどへ短期留学を行っています。専攻科では、フランス等への3～6ヶ月の留学プログラムがあり、多くの学生が複数回の留学を経験しています。

学生が15歳から国際感覚を身につけられるように、シェアハウス型国際混住寮があります。この寮は、個室とコモンスペースがあり、留学生と日本人学生と一緒に生活し、文化や考え方の違いを学ぶことができます。

八戸高専では、質の高い教育環境が提供され、豊かな知識と確かな技術を身につけることができます。八戸高専の門戸はいつでも皆さんに開かれています。



機械・医工学コース

- 医工履修コース
- システムデザイン履修コース



電気情報工学コース

- 電気電子システム履修コース
- 知能情報システム履修コース



マテリアル・バイオ工学コース

- マテリアル工学履修コース
- バイオ工学履修コース

環境都市・建築デザインコース

- 環境都市デザイン履修コース
- 建築デザイン履修コース



八戸高専ならではの取り組み

STEAM教育

■ STEAM教育って何だろう？

Science Technology Engineering Arts Mathematics

科学

技術

工学

芸術

数学

STEAM教育とは、STEM(Science:科学、Technology:技術、Engineering:工学、Mathematics:数学)の理数系教育の他にA(Arts/Liberal Arts:芸術、文化、生活、経済など)を加えた総合理数教育のことです。現在、人工知能(AI)をはじめとした急速な科学技術の進歩に伴い「文系」や「理系」といった今までの枠組みにとられない教科横断的な教育が必要とされています。八戸高専では、独自の教育プログラムである「自主探究活動」を通じてSTEAM教育を行っております。

■ 自主探究活動×STEAM教育

八戸高専では、自主探究活動(Self-directed Research)という正解のない研究テーマに挑戦することを目的とした独自の学習プログラムが導入されています。

学生はこの自主探究活動で自ら探究テーマを決定し、その方法を計画します。そして探究活動を行うときには、博士号をもつ教員のアドバイスをを受けたり、大学並みの設備を利用しながら実験やものづくりなどを行うことが出来ます。さらに1年間の総まとめとして2月にはポスター発表会を行います。自主探究活動では、誰もやっていない未知のテーマに挑戦し、解決の糸口を探し出す力や発表会を通じて周りの人たちに伝える力を養うことが出来ます。これらの力は、将来、技術者や科学者として活躍していくうえで強力な武器になります。

※自主探究活動の詳細はP10～P11をご覧ください。

■ 小中学生を対象とした早期STEAM教室の開設



八戸高専では、出前授業や公開講座等のイベントを通してSTEAM教育のノウハウを育んできました。そのノウハウを活かし、令和6年度もキャンパス内で小中学生を対象としたSTEAM教室を開設する予定です。

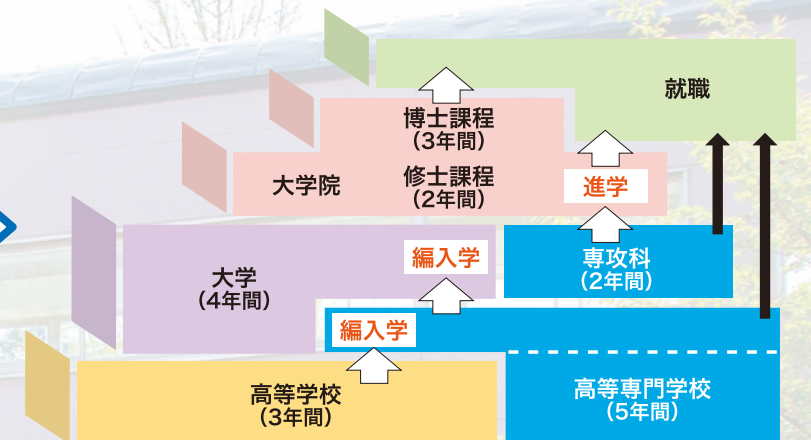
令和6年度のSTEAM教室開催日程

日程	講座等の名称
6月29日	ロケットはなぜ飛ぶか～PETボトルロケットコンテスト～
8月3日	光と虹と空の科学
8月24日	建築模型をつくろう
9月28日	マイコンを使ったプログラミング体験
10月5日	メカnoワールド体験塾 Aコース
9月28日・10月5日	化学の学校
10月12日	建築を見る
10月26日	水の浄化実験
11月2日	メカnoワールド体験塾 Bコース
11月9日	ペーパーブリッジを作ろう
12月14日	こうせん・美術館アートコラボ2024

※日程は変更となる場合があります。

緑あふれる開放的なキャンパス、充実した設備、自由な校風の中で、世界に通用する**エンジニア**を目指す。

大学受験に時間をとられることなく、**5年間をフル活用して工学を究めます。**



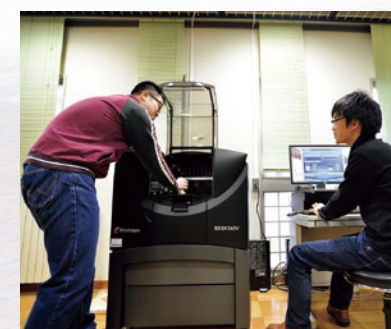
1年生に混合学級

1年生では、コースを混在させたクラス編成(混合学級)を行っています。これによって、学年が進んでも異なった専門分野の学生が気軽に情報交換でき、視野の広いエンジニアとしての素養を得ることができます。



充実した設備と豊富な学習体験

各コースとも充実した設備を活用した実験・実習や設計・製図などの体験的学習が豊富に取入れられています。それにより実社会ですぐに役立つ知識や実用的な技術を身に付けることができます。



5年あるいは7年の一貫教育、高度で実践的な技術の修得

5年間一貫教育なので、専門を基礎から応用まで深く広く勉強できます。理論的な知識はもちろん、実験・実習により高度な実践的技術が身に付きます。大学受験勉強にとられず、自分の目標に向かって、じっくりと継続的に勉強できます。専攻科まで進むと7年間一貫教育です。

卒業後の進路も多様

就職はもちろん、専攻科への進学、大学3年への編入など多様な進路設計が可能です。

学生寮・混住型国際寮を完備

親元を離れ、友達と一緒に過ごす毎日の中で、自立心が育まれ、一生の友人となる仲間との出会いが待っています。また、留学生と日本人学生が共に生活し学ぶ混住型国際寮で海外の文化を学ぶことができます。

創造的ものづくり活動

全国の高専間で行われる大きなイベントとして、ロボットコンテストやプログラミングコンテスト、デザインコンペティションなどがあります。その他にもエコマイレージチャレンジなどにも積極的に参加して、創造的ものづくり活動によって、より充実した学生生活を送ることができます。

準学士、学士の称号

高専で5年間を過ごすと卒業時には準学士の称号が授与されます。また、専攻科修了生で(独)大学改革支援・学位授与機構の学修成果の審査に合格すると、学士の学位が与えられます。



夢を現実に!

About Hachinohe KOSEN

八戸高専について

高い就職率
就職率**100%**
求人倍率も
30倍以上
1人に対し、30件の求人がある

**幅広い
進学・編入学**
進学率ほぼ
100%の実績
著名大を含む難関国立大

八戸高専は、国際水準の技術者教育を行う、青森県内唯一の5年制国立工業高等専門学校です。また、より深く学習を続けたい人のために、さらに2年間の専攻科があります。将来エンジニアとしての活躍を夢見る無限の可能性を秘めた若者が学ぶ本校では、産業システム工学科を設置し、4つのコースで学ぶ事が出来ます。未来社会に対応できる、創造性豊かで理論に強いエンジニアの育成を目指して、グローバルな視点に立った教育を行っています。

National Institute of Technology(KOSEN), Hachinohe College 07

International Exchange

国際交流

グローバルエンジニア育成に向けて、課題解決型学習や異文化交流を通して、グローバル人材に必要な能力を向上させる取り組みを行っています。



国際自主探究

15歳から世界を舞台に活躍できる グローバルエンジニア育成

本校では海外の教育機関と連携して、本科1年生(15歳)から専攻科まで一貫した国際交流を推進しています。八戸高専では平成27年度から4学期制を導入しており、自主探究活動(Self-directed Research)期間に、海外教育機関と協力して国際自主探究を展開しています。



英語による自主探究発表

海外インターンシップ

国際自主探究 [タイ人留学生の事例]

食品フィルム： インスタントコーヒーパッケージへの挑戦

SDGsの掲げる課題に注目し、世界的な問題になっているプラスチックごみの削減のため、「食べられる」「水に溶ける」フィルムを活用したコーヒーパッケージの開発に挑戦しました。この研究は、1学年最優秀賞、国際自主探究最優秀賞を受賞しました。



グローバル エンジニア 育成

八戸高専は高専機構本部が展開するグローバルエンジニア育成事業に携わっています。本事業では、国境を越えて課題発見・解決ができるエンジニアを15歳から育成することを目的としています。そのために、国際社会の課題に連携して挑戦する人材に求められる資質・能力の涵養と、専門力に裏付けされた実践的英語コミュニケーション能力を段階的に向上させる教育プログラムを導入し、様々な取り組みを行っています。自主探究の国際化(国際自主探究)や海外協定校への派遣プログラムを通して様々な活動機会を提供しています。

海外インターンシップ [3カ月以上の海外派遣]

本科5年生～専攻科生(19歳～21歳)を対象に、海外で研究プロジェクトを行う「海外インターンシップ」を推進しています。令和5年度はフランス、フィンランド、モンゴルへの派遣を実施しました。令和元年度まではイギリス、ニュージーランド、オーストラリア、ベトナムへの派遣実績があります。専門分野の研究を英語で行うことで、知識向上とあわせて、英語コミュニケーション運用能力や英語プレゼンテーション能力の向上を図っています。



八戸高専は海外からの長期留学生を受け入れています

現在八戸高専には長期留学生が24名在籍しており、クラスの一員として勉強しています。留学生にとっては日本語での学習は簡単ではないため、日常生活等をサポートする日本人学生チューターが活躍しています。他にも学生の皆さんは留学生との共同生活や異文化交流を経験することができます。



学生派遣プログラム(本科生) (R5年度実施)

交流国	大学等名	学年	期間
シンガポール	テマセクポリテクニク	1～4年生	12日間
	シンガポールポリテクニク	2～3年生	10日間
モンゴル	新モンゴル高専	1・4年生	12日間
タイ	PCSHSルーイ校	3年生	5日間
台湾	文藻外語大学	1～3年生	7日間
インドネシア	SMA Muhammadiyah 3 Gresik SMA 9 Padang	1～3年生	4日間 (オンライン)

学生派遣プログラム(専攻科生) (R5年度実施)

交流国	大学等名	学年	期間
フランス	フランスIUT	専攻科1年生	約3ヵ月
フィンランド	メトロポリア応用科学大学	専攻科1年生	約4ヵ月
モンゴル	新モンゴル高専/モンゴル国立大学	専攻科1年生	約3ヵ月



5年
クーンマラー タンガツク
(ラオス出身)

私は八戸工業高等専門学校マテリアル・バイオ工学コースの3年次に編入して、今5年生として、日本での留学生生活を充実させています。この学校は、先進的な教育環境と充実したサポート体制が整っており、私たち留学生にとって理想的な場所です。授業だけでなく、実習や研究プロジェクトにも積極的に参加し、専門知識を高めています。また、異文化交流の中で新しい友人やチューターと出会い、一緒に成長する喜びを味わっています。さらに、日本の文化や言語も学び、自分自身を成長させる貴重な経験を得ています。八戸工業高等専門学校は、留学生にとってだけでなく、地元の学生にとっても国際交流の場を提供しています。私たちは異なる文化や背景を持つ仲間と協力し、新たな視点やアイデアを共有しています。私の経験から言えることは、八戸高専は単なる学校ではなく、未来を築くためのプラットフォームであるということです。この素晴らしい体験を通じて、私たちは世界をより良い場所にするための一助となることを目指しています。八戸高専は、私にとって人生を変える素晴らしい冒険であり、心からお勧めできる学びの場です。



Self-directed Research

自主探究活動

自主探究活動とは？

“Self-directed”の言葉どおり、“自分自身で方向づけする”探究活動を本校では正課活動として全学年で実施しています。自主探究では誰もが“産みの苦しみ”を経験します。
能動的に学ぶ能力に加え、独創性・創造性を獲得するための不可欠なプロセスです。研究者でもある教員が揃う高専だからこそ、学校全体の正課活動として成り立ち、学生の“背中を押す”ことができるのです。

何を研究しようかな？

ガイダンス



春・夏学期 課題発見

- ガイダンス
- ファシリテティングアワー(FH)
- アクティビティ

秋・冬学期 課題解決

- 実験・調査・解析
- ポスター発表会
- 自主探究報告書
- 学外で成果発表

テーマと計画の具体化

ファシリテーター高学年生への相談とクラスメートへの進捗報告を繰り返して課題を決めます。

■ ファシリテティングアワー(FH)

■ アクティビティ



自主探究って
どんなことを
するのかな？



国際自主探究活動

海外留学プログラムを利用して自主探究活動を海外で展開することも可能です。



自主探究の成果を学校の外でも発表



地域を元気にするアイデア提案

地域貢献に目を向けた自主探究活動成果は学外のコンテストでも常に高い評価を得ています。大学生チームも参加するコンテストで本校低学年生が最高位賞を受賞しています。

次世代エネルギー社会への提言

日本学術会議公開シンポジウム「次世代エネルギー社会の超低炭素化に向けた課題とチャレンジ」のパネルディスカッションに本校学生が招待されました。経験豊富な年長の研究者たちと議論を繰り広げました。



ポスター発表会



実験・調査・解析

■ 飛翔体の高度測定に関する実験

■ 視覚に関する大規模実験を校内で実施





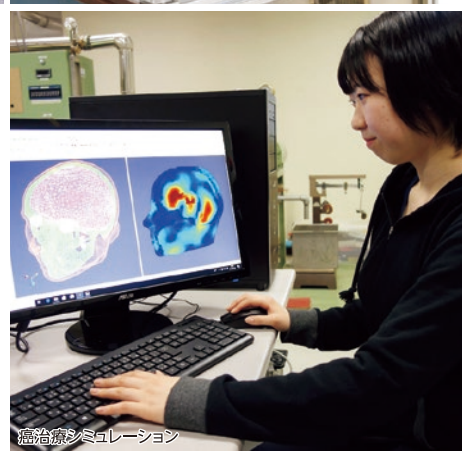
医療支援ロボットアーム



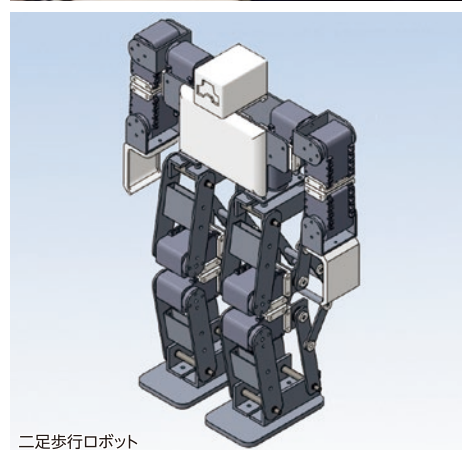
電動カート



パーキンソン病の診断装置



脳治療シミュレーション



二足歩行ロボット



3D-CAD

Mechanical and Medical Engineering Course

機械・医工学コース

医療、ロボット、自動車、航空機。
様々な分野で活躍する複合型エンジニアを育成！

機械・医工学コースは、機械工学の技術に応用し医学に貢献する「医工学」を学べる点が最大の特色です。医工学は、熱流体、力学、材料、ロボット、コンピュータなどの様々な学問が融合した新しい分野です。医療現場の多様な課題に工学の立場からメスを入れます。

また、本コースでは自分で考えた“もの”を具現化する能力を身につける「ものづくり教育」にも力を入れており、新しい時代のエンジニアに必要な、幅広い知識とアイデアを具現化する実践的な技術を身につけることができます。

専門の授業では、製図（設計図の作成）の基礎から実践的スキルまでを習得します。また、ものづくりに欠かせない工作機械の制御手法や高度な設計開発能力を身につけます。さらに高学年では、熱や流体に関する知識、ロボットなどを制御（コントロール）する知識などを学びます。これらの技術や知識を応用し、最先端の医療システムの開発、人を助けるロボットや先進的な材料開発および最新のコンピュータ・シミュレーションまで多彩な研究分野に携わることができます。

多くの卒業生はエンジニアとして、医療機器開発、ロボット、自動車、航空機、家電、発電システムなど多岐にわたる分野で活躍しています。

専門科目の流れ

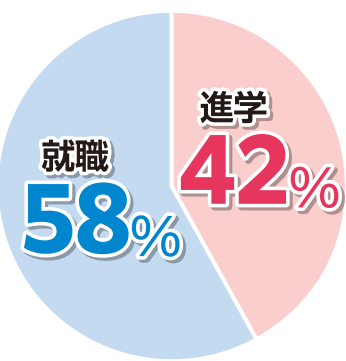
1・2年	3年	4・5年
数学・物理・化学 機械設計製図 工作実習 専門導入科目	数 学 ・ 物 理 2 D C A D 工 作 実 習 専 門 科 目 (材料力学・設計法など)	応用数学・応用物理 3 D C A D バイオエンジニアリング概論 熱 力 学 水 力 学 機 械 力 学 等 実 験 系 科 目



科目の詳細はQRコードから

主な就職実績

アイリスオーヤマ
朝日インテック
旭化成
NTT東日本グループ会社
ENEOSエルエヌジーサービス
オークマ
キャノン
キャノンマーケティングジャパン
サントリグループ
ジャパンエンジンコーポレーション
SUBARUテクノ
高橋製作所
ニチレキ
フードテクノエンジニアリング
フジテック
富士フィルムメディカル
三菱重工
メタウォーター 他



※進路の割合、就職先・進学先は過去5年の実績

主な進学先

八戸高専専攻科
北海道大学
室蘭工業大学
弘前大学
岩手大学
秋田大学
宇都宮大学
群馬大学
茨城大学
埼玉大学
東京工業大学
東京農工大学
新潟大学
長岡技術科学大学
信州大学
金沢大学
豊橋技術科学大学
名古屋大学 他

資格取得について

■ 三級自動車整備士受験資格

卒業後、6ヵ月以上整備作業に関する実務経験を有する者は、三級自動車整備士の受験資格を得られる。

■ 第一種ボイラー・タービン主任技術者免状

卒業後、圧力5880キロパスカル以上の発電用ボイラーまたは蒸気タービン工事等の実務経験4年以上を含む8年以上の実務経験を有する者は、第一種ボイラー・タービン主任技術者免状が得られる。

機械・医工学コースの将来像

- 医療に貢献する！
- ロボットエンジニアになれる！
- 実践的エンジニアになれる！



先輩からのメッセージ

機械・医工学コースはこんなところ

「夢」で終わらせるな!!



2年/工藤 結葉
(八戸市立江陽中学校出身)

私は自分自身の経験から、医工学分野の発展が医療全体に大きく寄与していると思い、機械・医工学コースを選択しました。現在では、医療機器の開発により、これまで困難だった治療ができるようになってきました。将来、私は大勢の人を救うことができる医療機器の開発に携わりたいと思います。今勉強に励んでいます。八戸高専では同じ目標を持った仲間とレベルの高い学習を受けることができます。先生方も学生に親身になって教えてくださるので、毎日の授業で学べる機会が多く、充実した学校生活を送っています。機械に興味がある人、ものづくりがしたい人、医工学を学びたい人に、夢をかなえるチャンスがまった機械・医工学コースを全力でおすすめします。「夢」で終わらずに、実現できる場所、それが機械・医工学コースです。

このコースに入ったもん勝ち



3年/山田 朝陽
(八戸市立江陽中学校出身)

機械・医工学コースは、授業を通して世界で通用する専門的な知識を身につけることができる。共に、身につけた知識を実習や製図などを通して自らが表現し成長できるコースです。また、本コースのような整った環境での学習は技術者や人間としても成長するチャンスが多く転がっていることから、行動次第で自分の可能性を無限大に広げることができます。将来の夢を切り開く力強い一歩を、ぜひ機械・医工学コースで踏み出しましょう！

想像を創造する



5年/浜谷 香璃
(八戸市立根城中学校出身)

私は中学校でロボットコンテストに出場した経験からものづくりの楽しさに触れ、機械・医工学コースを選択しました。専門の先生へ直接質問できる時間や学年を超えた学生間での教え合いの機会が設けられているので、自分に合った学びの環境を作ることができます。また、機械設備も充実しており、ものづくりをするにあたって必要な知識を「知る」のではなく「理解」することができます。作る側と設計する側の両方の視点を持つことは技術者にとって大きな利点になります。ものづくりが好きな人、自分のアイデアを形にしてみたい人などはぜひ機械・医工学コースに来てください！

小笠原 直人

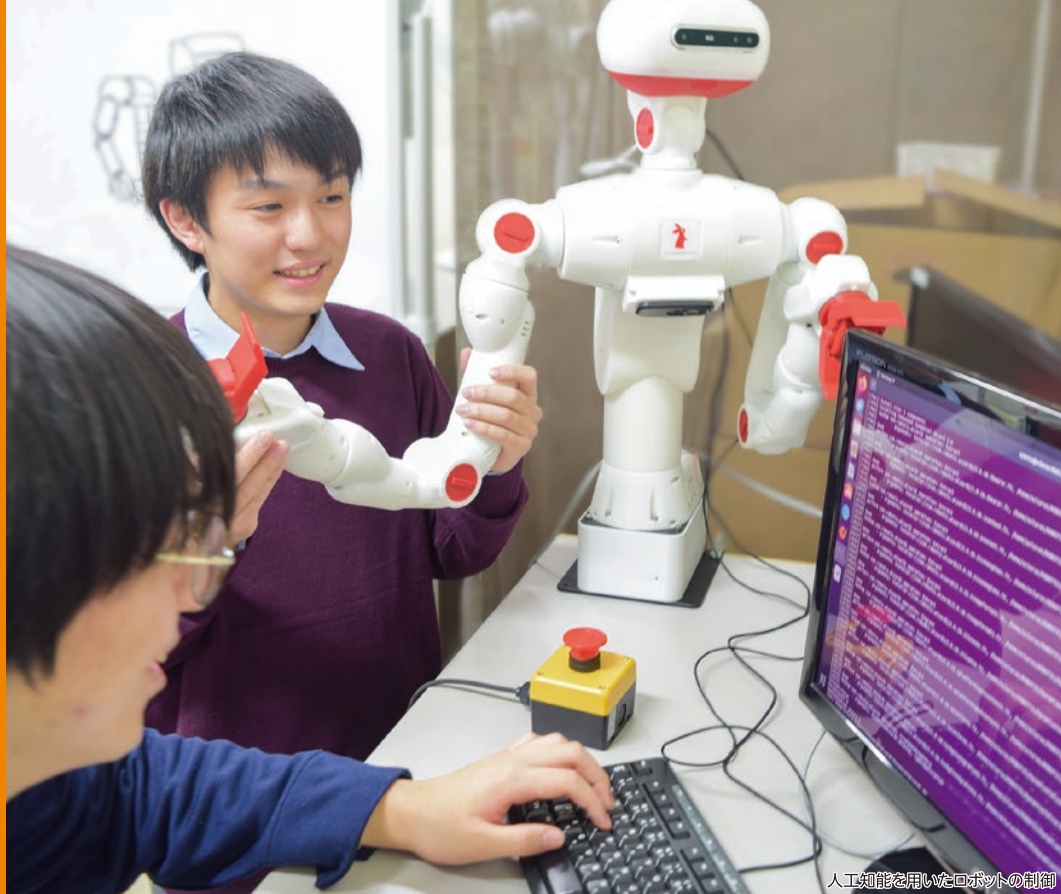
平成28年度卒業(50期生) 機械工学科※
平成30年度修了(16期生) 産業システム工学専攻機械システムデザインコース

- 八戸市立第三中学校出身
- 東北大学大学院工学研究科機械機能創成専攻 修了
- JFEエンジニアリング株式会社

機械・医工学コースで思い描いた夢を実現しよう！

私は現在、バイオマス発電に用いられる蒸気タービンの設計に携わっています。専攻科在学中、オーストラリアへ留学、再生可能エネルギー技術を学ぶ機会があり、そこでの経験が発電技術に興味を持つきっかけになりました。八戸高専での経験は、夢を思い描きかけ作りに繋がります。また、卒業後大学へ編入学でき、さらに興味のある分野への知見を深めることも可能です。製図、工作実習、力学、英語コミュニケーション等、在学中に学んだことは設計業務に欠かせないものであり、就職後に大きく役立ちました。在学中は教員の皆さんや友人から強力なサポートを受けることもできます。ぜひ、八戸高専で将来の夢を見つけてみませんか？

OB's VOICE



人工知能を用いたロボットの制御



バーチャルリアリティ(VR)



仮想空間



スパッタリング制御装置



スパッタリング装置



人型ロボットの動作実験

Electrical and Computer Engineering Course

電気情報工学コース

エネルギー・エレクトロニクス・情報通信の
3分野の基礎と先端を学ぶ。

電気情報工学コースでは、1年生から3年生で電気・電子系と情報系
の基礎科目を学びます。4年生から、「電気電子システム履修コース」と「知能
情報システム履修コース」に分かれ、より専門的な内容を学びます。

電気電子システム履修コースでは、エネルギーの発生・輸送・消費とその
周辺の電気システム工学、コンピュータ・テレビ・オーディオを構成する電子
回路などに必要な電子工学などを学びます。知能情報システム履修コースで
は、ソフトウェア設計法、コンピュータの設計、情報通信技術、知能デジタル
回路設計や信号処理技術などを学びます。また、両コース共通で学ぶ内容
は、ロボットのコントロール、コンピュータを組み込む電子機器の基礎、グラ
フィックス技術や電子デバイス技術などがあります。さらに、卒業研究では、
人工知能(AI)、ロボット、バーチャルリアリティ(VR)、超伝導などにも取り組
むことができます。実験や実習に力を入れ、新しい「もの」を創造できるエン
지니어の育成を目指しています。

幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、創造力あふれた、ものづくりに強い
実践的技術者を育成します。

専門科目の流れ

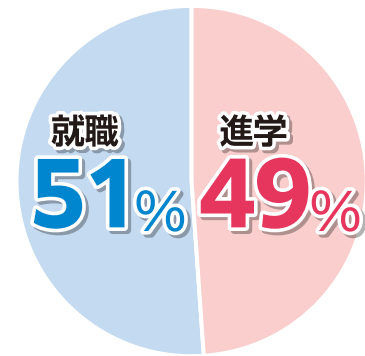
1・2年	3年	4・5年
数学・物理・化学 情報リテラシー 実験実習 専門導入科目 (電気基礎・プログラミングなど)	数学・物理 実験実習 専門基礎科目 電気回路・電磁気学 エネルギー変換・電子工学 デジタル回路・マイコン制御	応用数学 応用物理 電力システム工学など 電子デバイスなど ソフトウェア設計法など 実験系科目



高専ならではの
充実したカリキュラム！
科目の詳細はQRコードから

主な就職実績

ANA
旭化成
NTT東日本グループ
京都科学
サクサシステムエンジニアリング
サントリーグループ
シャープ
JR東日本
住友電気工業
ソーデジタルネットワークアプリケーションズ
中発テクノ
東芝ITサービス
東北電力
ニコン
日本原燃
パナソニックシステムソリューションズジャパン
北海道電力
メタウォーター 他



※進路の割合、就職先・進学先は
過去5年の実績

主な進学先

八戸高専専攻科
室蘭工業大学
函館高専専攻科
岩手大学
秋田大学
東北大学
宇都宮大学
茨城大学
筑波大学
埼玉大学
東京工業大学
東京農工大学
電気通信大学
長岡技術科学大学
信州大学
金沢大学
静岡大学
豊橋技術科学大学 他

資格取得について

■第3種電気主任技術者免状

卒業後、2年以上電圧500ボルト以上の電気工作物
工事等の実務の経験を有するものは、第3種電気主任
技術者免状が得られる。*

■第2種電気主任技術者免状

卒業後、5年以上電圧1万ボルト以上の電気工作物工
事等の実務の経験を有するものは、第2種電気主任技
術者免状が得られる。*

※特に定められた科目の単位を修得した者に限る。

電気情報工学 コースの 将来像

- IQの高い人工知能(AI)や
ロボットを開発できる！
- 地球に優しい自然エネルギー
の開発ができる！
- 臨場感のある仮想世界(VR)
を作り出せる！



先輩からのメッセージ

電気情報工学コースはこんなところ

未来を
広げよう



3年/佐藤 聡太
(八戸市立第三中学校出身)

八戸高専は自分のやりたいことを支援してくれ、
深く学ぶことができる環境が整っている可能性
を上げてくれる学校です。例えば、将来は海外で
働きたい人のために「異文化交流プログラム」
が開催されています。私も参加して、海外の人々
とお互いの国の文化やおすすめポイントなどを
リモートで語り合いました。先輩のサポートも
あって色々な事を学べて良い刺激となる経験で
した。楽しく自分の未来を広げたいなら、高専は
おすすめです！

自分の夢に
近づく
挑戦の場



3年/砂庭 果実
(八戸市立根城中学校出身)

1年生の春に電気実習、秋にプログラミングの授
業があり、自分のなりたい職業に近づくための知
識を学ぶことができます。自主探究は疑問や不思議に
思ったことを研究することが出来ます。発表で
はプレゼン力が身につく、結果をグラフや表など
を使って上手くまとめる力もつきます。将来、就職
したときに役に立つ力がたくさんつきます。また、
留学生と交流出来る場があり、遠足では色々な事
を話し、とても楽しかったです。自分の夢に近づく
ためにはたくさん挑戦することが大事で、高専は
そういった場を作ってくれる場所です。ぜひ、皆さ
んも自分の夢に向かって一緒に挑戦しましょう！

抱く理想を
叶えるために



4年/田中 海斗
(蓮田村立蓮田中学校出身)

高専は高め合える仲間に恵まれ、多くの学生は
何らかの志を持っています。私は同じ思いを抱く
良き友人ができたことで、1年からプログラミング
と一緒に学び、支え合うことでETロボコンの
出場、夢だったゲーム開発を実現しました。そし
て、教員の方々は、各分野のプロフェッショナル
です。自分の興味をサポートしてくれます。漠然
とした理想でも、仲間と共に努力すれば、きっと
掴み取ることができます。その環境が整ってい
る場所、それこそが、高専だと思います。

小比類巻 広大 平成23年度卒業(45期生) 電気情報工学科※
■三沢市立第二中学校出身 ■日本放送協会 青森放送局 技術部勤務

高専の5年間は他では学べないことがいっぱい！

現在はNHKで働いています。音声担当として「のど自慢」などの番組づくりに携わり、全国のいろいろな人と仕事をしています。高専は普通高校にくらべ、専門分野に特化したカリキュラムになっており、卒業するまでに技術者として必要な知識やスキルを身につけることができます。それに、なんと言っても高専では文化祭や体育祭、寮生活など楽しいイベントがたくさんあり、五年間楽しい学校生活が送れること間違いなしです!!! 未来の技術者として、高専の門を叩いてみてはいかがでしょうか？

OB's VOICE



有機合成反応後の精製実験



光学顕微鏡による微生物・生体分子の観察実験



ヒト培養細胞の培養実験



リチウムイオン電池材料評価用セルの作製



ポリ乳酸ビニルの合成実験



蛍光顕微鏡によるヒト培養細胞の観察

Material and Biological Engineering Course

マテリアル・バイオ工学コース

化学技術は全ての産業のベース技術！
無限の可能性が広がっています。

マテリアル・バイオ工学コースは平成3年度に工業化学科を改組して誕生した物質工学科を前身とし、「バイオもできる化学技術者」を主な育成目標としています。物質を構成する最小単位の原子・分子に基づいた化学・材料・生物系の基礎科目をまず理解し、必要な機能を持った材料・物質を自在に設計・創製することや、これを生産するためのシステムを開発する専門科目を学びます。第4学年からは、工業化学・金属材料工学を主体とした「マテリアル工学履修コース」と生物機能利用を主体とする「バイオ工学履修コース」に分かれて、それぞれの専門基礎科目を元により深い知識を学びます。さらに機械・医工、電気情報、都市建築の他専門分野の基礎知識や4コース共通の専門横断科目を学ぶことで、マテリアル・バイオ工学分野を中心としつつ、それを越えた複合的課題にも取り組める広い知識を持った実践的・創造的技術者を育成することを目的としています。

専門科目の流れ

1・2年	3年	4・5年
数物 有機化学 無機化学 分析化学実験	数応 有機化学 無機化学 物理化学 生物化学 無機・有機化学実験	数物 応用化学 高分子化学 無機反応化学 物理化学 材料強度学 反応工学 分子生物学 物理化学実験 卒業研究

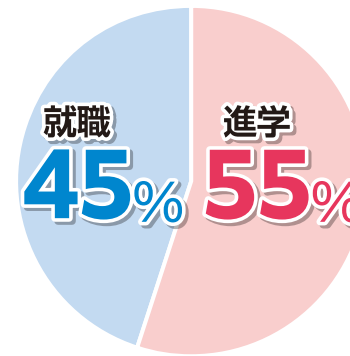
化学・バイオ・材料に特化しているよ！実験科目も充実！



科目の詳細はQRコードから

主な就職実績

旭化成
出光興産
ENEOS
エプソンアトミックス
大泉製作所
花王
核物質管理センター
キリンビバレッジ
サントリーグループ
三洋化成工業
第一三共プロファーマ
第一三共バイオテック
第一三共ケミカルファーマ
中発テクノ
東京ガスネットワーク
日本原子力発電
日本ゼオン 川崎工場
ハイモ 他



※進路の割合、就職先・進学先は過去5年の実績

主な進学先

八戸高専専攻科
北海道大学
岩手大学
東北大学
宇都宮大学
新潟大学
筑波大学
群馬大学
お茶の水女子大学
横浜国立大学
岡山大学
長岡技術科学大学
豊橋技術科学大学
名古屋大学
大阪大学
姫路獨協大学
埼玉大学 他

資格取得について

■ 甲種危険物取扱者試験の受験資格

化学に関する授業科目を15単位以上修得した者は、在学中に甲種危険物取扱者試験の受験資格が得られる。

■ 火薬類製造保安責任者試験の一部科目免除

卒業と同時に火薬類製造保安責任者試験の一部科目が免除される。

マテリアル・バイオ工学コースの将来像

- 原子・分子のスペシャリストになれる！
- 生命の力を理解し産業利用できる！
- 化学とバイオの技術で新しい材料を開発できる！



先輩からのメッセージ

マテリアル・バイオ工学コースはこんなところ

高専だからこそできる学びを！



1年/坂本 実絛
(八戸市立白山台中学校出身)

高専では、数学や理科、英語を深く学ぶことができます。マテリアル・バイオ工学コースでは、化学や生物などについて詳しく学びます。1年生では基礎を学ぶことが多いですが学年が上がるにつれて専門的な内容を学ぶことができ、得られる知識がとても豊富です。授業での疑問点は専門知識のある先生方が優しく教えてください。また、自ら行動することで様々な経験もできます。楽しい高専生活を一緒に過ごしましょう！

自分を磨く！



2年/田子 雅人
(八戸市立根城中学校出身)

八戸高専では、自分の好きなことについて一般的な公立高校や私立高校よりも詳しく学ぶことができます。マテリアル・バイオ工学コースでは1年生から化学の専門的な知識を身につけることができます。また一年を通しておこなう自主探究では自分自身で課題を見つけ、解決することによってこれから社会で必要となる力を身につけることができます。このように八戸高専は専門的な知識を学ぶための環境や、社会に出る上で必要な能力を鍛えることができる学校です。自分自身を高めたい人はぜひ八戸高専に来てください。

高専でしかできないことを！



4年/横野 彩音
(南部町立福地中学校出身)

マテリアル・バイオ工学コースでは、2年生から本格的な実験を行います。私が特に楽しかったのは、3年生で行った有機合成実験です。実験手順の予習やレポート作成は大変でしたが、文献通りの生成物が得られると安心して、嬉しかったです。八戸高専では、このような他の高校にはない貴重な経験を得ることができます。勉強の手助けをする環境や制度が整っているため、勉強が苦手な学生も安心して学校生活を送ることができます。皆さんも八戸高専で仲間と助け合いながら、充実した5年間を過ごしませんか？

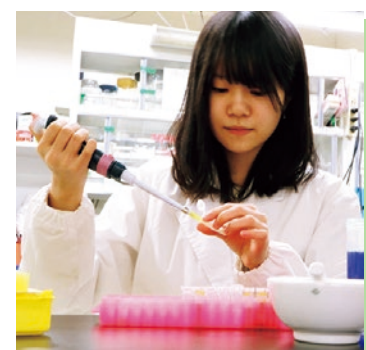
寺下 美穂 平成27年度卒業(49期生) 物質工学科※

■ 八戸市立長者中学校出身 ■ 東北大学大学院工学研究科バイオ工学専攻

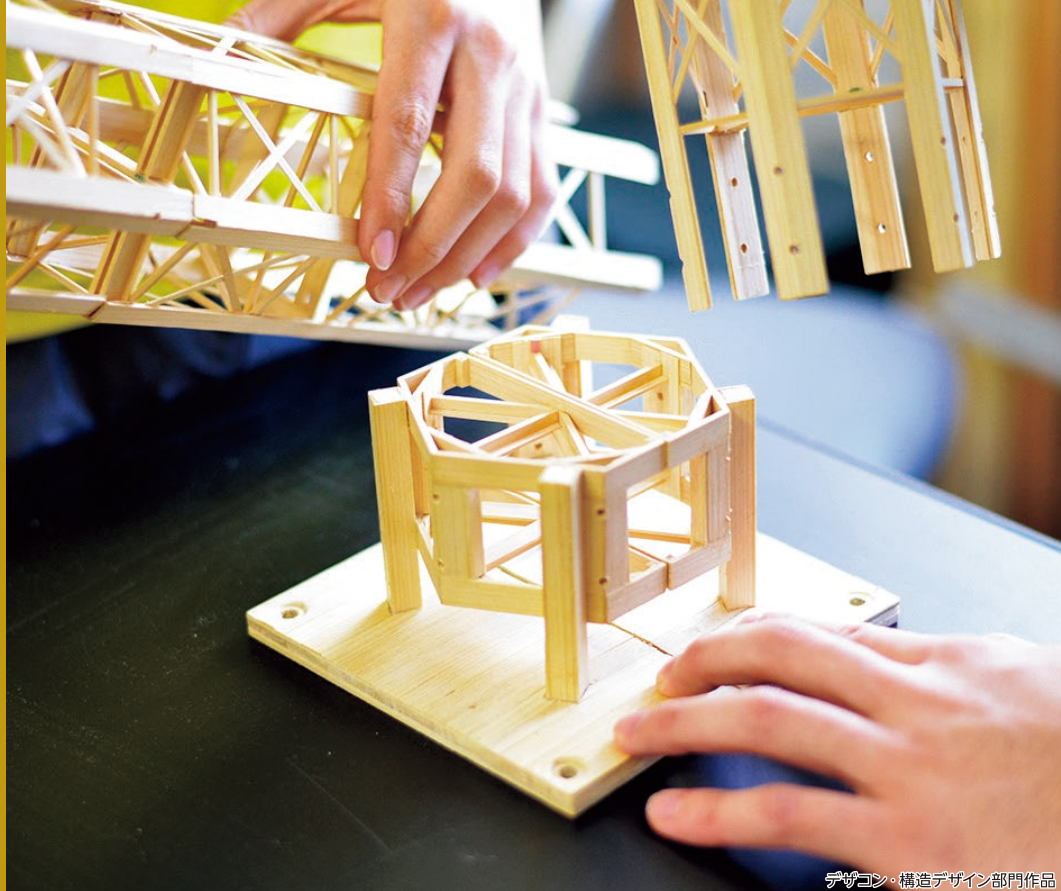
積極性でより充実した高専ライフを！

高専に在学中、遺伝子組み換えによる花卉の新品種開発に興味を抱き、大学への3年次編入を決めました。現在は、花の色素の生合成経路について研究をしています。遺伝子工学を利用した花色変異は複雑で、予想通りの結果が出ないことや失敗をすることが多々あります。しかし、高専での学生実験、試験、卒業研究、受験勉強等で得た「途中で投げ出さない」という精神が今、自分の力になっていると強く感じています。高専は進学も就職もでき、自分次第で様々な道に進める場所です。みなさんに関心のあることに積極的に取り組む姿勢を大事にして欲しいと思います。

OG's VOICE



※マテリアル・バイオ工学コースの旧名称



Civil Engineering and Architectural Design Course

環境都市・建築デザインコース

建設・防災・環境・計画・建築をキーワードに
創造的にデザインする実践的技術者の育成。

私たちが安全・安心かつ健康的に毎日の生活を送るためには、道路・橋・鉄道・港湾・上下水道・住宅・病院・学校などの社会資本整備が必要です。その資本整備の際には、様々な変化に対応することが求められるようになりました。例えば地球規模では低環境負荷や省エネルギーといった環境性能が、また都市や地方の社会・生活環境では少子高齢化や人口減少など構造的変化に対し、創造力豊かな「ものづくり」を提案できるデザイン力が要求されています。

本コースでは、このような整備のための技術やシステムをグローバルに学び、創造的にデザインする実践的技術者を育成するためのカリキュラムを用意しています。また、高学年からはより専門的分野の履修が可能となり、従来の社会基盤整備・システムに関する環境都市分野に加え、平成21年度から導入している建築デザイン分野を拡充しました。建設・防災・環境・計画・建築をキーワードとして、それぞれの分野に関する知識と技術を身に付け、創造力あふれた「ものづくり」に強い実践的技術者を育成するためのカリキュラムが用意されています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの尊い人命・財産が奪われ、社会資本も甚大な被害を受けました。社会基盤整備を専門とする技術者として、自然災害の多い国土保全・防災そして創造的復興という大きな課題に向け、1日も早く安全・安心に暮らせる都市環境づくりを実現するのは未来の創造的技術者の手にかかっています。



開水路の流量測定



トータルステーションを用いた測量実習



鉄筋コンクリート梁の載荷試験



地盤の圧密試験



建築デザイン製図・プレゼン風景

専門科目の流れ

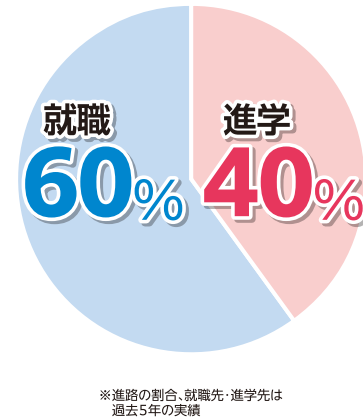
1・2年	3年	4・5年
実習・実験系基礎科目 測量学・同実習Ⅰ・Ⅱ	実習・実験系基本科目 測量学・同実習Ⅲ・Ⅳ 建設工学実験Ⅰ	実習・実験系応用科目 測量学・同実習Ⅳ・Ⅴ 建設工学実験Ⅱ・Ⅲ
製図系基礎科目 CAD・建築製図Ⅰ	製図系基本科目 建築製図Ⅱ	製図系応用科目 建築デザイン製図・RC構造設計製図など
座学系基礎科目 構造力学・建設材料科学・住居計画など	座学系基礎科目 地盤工学・水理学・建築計画など	座学系基礎科目 建設生産施工・環境工学・耐震耐風工学など



専門的な知識と技術が身につくカリキュラム！
科目の詳細はQRコードから

主な就職実績

鹿島建設
国土交通省
電源開発
東亜建設工業
東海旅客鉄道
東京ガス
東京水道
東北電力
東京電力ホールディングス
東京都
八戸市
東日本高速道路
東日本旅客鉄道
フジタ
北海道
穂積建設工業
三菱地所コミュニティ
若築建設 他



※進路の割合、就職先・進学先は過去5年の実績

主な進学先

八戸高専専攻科
北海道大学
室蘭工業大学
岩手大学
秋田大学
東北大学
山形大学
宇都宮大学
新潟大学
埼玉大学
千葉大学
東京都立大学
横浜国立大学
長岡技術科学大学
信州大学
山梨大学
豊橋技術科学大学
広島大学 他

資格取得について

- 卒業時に得られる資格(指定科目の修得が必要)
 - 測量士補
- 卒業時に得られる受験資格(指定科目の修得が必要)
 - 二級・木造建築士
- 卒業後、実務経験によって得られる資格
 - 測量士(3年以上の実務経験)
 - 技術士(1次試験合格後、4年以上の実務経験で2次試験受験可能)
 - 一級および二級施工管理技士(1次検定合格後、5年以上および2年以上の実務経験)(技術士1次試験および一級・二級の施工管理技術1次検定は本校在学中に受験(受検)可能です)

環境都市・建築デザインコースの将来像

- 公務員になって社会貢献する！
- 建設技術者になって構造物を造る！
- 建築士になって家を設計する！



先輩からのメッセージ

環境都市・建築デザインコースはこんなところ

高専で広げる
未来の選択肢



2年/橋本 崇聖
(野辺地町立野辺地中学校出身)

高専には充実した設備と環境が備わっています。そのため専門的、実用的な知識やスキルを身につけたい人にはとても楽しく学ぶことができる場所だと思います。また、八戸高専は国際交流が盛んで、海外研修に参加できる機会も多いため、海外でスキルを磨きたいという人にもオススメです。私も一度、研修に参加し、たくさんの貴重な体験をすることができました。さらに、高専には留学生もたくさんいるので、日々の生活の中でも海外の方々と交流することができます。これらの他にも高専でしか経験できないことが様々あります。八戸高専で色々なことに挑戦し、未来の可能性を広げましょう！

部活動で新たな自分へ



3年/下田 天誠
(六戸町立七戸中学校出身)

「高専」は勉強ばかりで大変そう、そんなマイナスなイメージを持っていませんか？でも、全然そんなことはありません！「高専」には約40種類の部活動・愛好会があります。初めて部活に入ってみる人、そんなに部活に出来ない人等、どんな人でも自分の好きな事、やりたい事に打ち込むことができます。また、未経験者でも大丈夫です。先生方や先輩方が丁寧に教えてくれます。皆さんも「高専」で新しい自分を探してみませんか？

“好き”を追求しよう！



5年/小森 真奈
(久慈市立長内中学校出身)

環境都市・建築デザインコースでは、1年生のときからCADや測量などの豊富な実習があり、実践的な力を身に付けることができます。また、高専は、設備やサポート体制が整っています。私は、それらを活用して、興味のある国際交流や英語に力を入れています。このように専門知識・技術を身に付けるだけではなく“好きなことや興味のあることに打ち込めること”が八戸高専の魅力です！みなさんも素敵な高専ライフを送ってみませんか？



※環境都市・建築デザインコースの旧名称

竹居 広樹 平成26年度卒業(43期生) 建設環境工学科※
■ 洋野町立城内中学校出身 ■ 独立行政法人都市再生機構

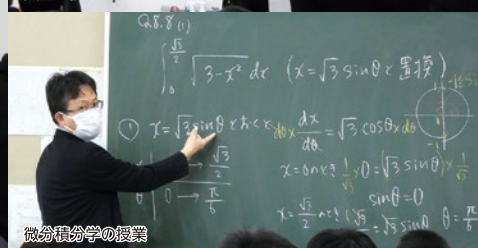
卒業後も続く「高専」のつながり

私が高専に入学したのは、中学生の時に建築家の特集番組を見て、「自分もカッコいい家をデザインしてみたい」と思ったのがきっかけでした。高専では、建設工学や建築など幅広い分野を学ぶことができます。色々な勉強をする中で、「まちづくり」に興味を持つようになり、大学・大学院に進学してまちづくりについてより専門的な知識を学びました。大学院修了後は、都市再生などの事業を手がけるUR都市機構に入社し、現在は東日本大震災で被災したまちの復興に取り組んでいます。社会人になってからも勉強することは沢山ありますが、高専で学んだことがその基礎となっていることを実感します。まちづくりの仕事には非常に多くの人が関わっています。時にはかつての同級生や先輩方とともにプロジェクトに取り組むこともあり、卒業した今でも「高専」のつながりを感じています。入る会社は違っても、一生の付き合いができるのは高専の大きな魅力だと思います。

OB's VOICE

総合科学教育

社会人・国際人としての幅広い教養とともに、専門科目の基礎を学びます。



総合科学教育は、人文科学、社会科学、自然科学、外国語、保健体育および芸術の授業を通じて、技術者教育に必要な基礎的能力を養うとともに、技術者にとって不可欠な、幅広い視野に裏打ちされた人間と社会に対する感受性を身につけ、豊かな人間性を涵養することを目的としています。

1～3年では、国語・社会・芸術などは、高校の授業に相当した科目を学びます。いっぽう理数系の科目に関しては、大学レベルの応用まで幅広く学ぶことが特徴です。数学では第3学年までに、微分積分学を中心として大学相当の内容を先取りして学びます。また、物理学関連では、1学年で「アクティブラーニング」を採用し、2～3年生の高度な内容に結びつけます。

大学1～2年にあたる4～5年では、電磁気学や現代物理学など技術者としての知識を体系的に学びます。また、文化の多様性を理解し日本語で論理的文章を書く技術を学ぶ「コミュニケーション」や、「科学技術社会論」および「産業と経営」といった授業が必修となっています。さらに、5年生では人文社会系教員の専門分野の講義が選択科目として開講されます。

国際化時代の技術者にとって、英語をはじめとした外国語によるコミュニケーション能力の習得は重要な課題です。そのため本科ではすべての学年で外国人講師(または海外経験のある教員)による授業を行っているほか、5年生の選択科目としてフランス語と中国語が第二外国語として開講されています。

一般科目の流れ

1年	2年	3年	4年	5年
国語Ⅰ	国語Ⅱ	国語Ⅲ コミュニケーションⅠ	コミュニケーションⅡ	人文社会科学Ⅰ、Ⅱ(選択)
地理	歴史	現代社会	科学技術社会論 産業と経営	北東北学 知的財産権(選択)
保健体育Ⅰ	保健体育Ⅱ	保健体育Ⅲ	体育	スポーツバイオメカニクス(選択)
英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語演習A、B	英語演習C
グローバル実践英語Ⅰ	グローバル実践英語Ⅱ	グローバル実践英語Ⅲ	集中英語演習Ⅳ	第2外国語(フランス語/中国語より選択)
集中英語演習Ⅰ	集中英語演習Ⅱ	集中英語演習Ⅲ	確率論	
基礎数学	微分積分学Ⅰ 線形代数	微分積分学Ⅱ		
解析学Ⅰ	解析学Ⅱ	解析学Ⅲ		
物理学概説	エネルギー物理学Ⅰ	エネルギー物理学Ⅱ		
力学Ⅰ	力学Ⅱ	物理学演習		
化学Ⅰ	化学Ⅱ			
芸術(書道/音楽/美術より選択必修)	生物・地学			



幅広い教養と専門科目の基礎が学べるよ!

専攻科

専攻科の概要

専攻科は、5年間一貫の高専教育の特徴を生かしながら、さらに2年間の高度な専門教育を行うことにより、人間性と創造性が豊かで研究開発能力を兼ね備え、これからの「ものづくり」や「システムづくり」を先導できる実践的専門技術者の育成を行います。

高専本科との継続性

本科各コースとの継続性と整合性のある教育プログラムは、4年制大学学部と同等か、それ以上の水準にあるだけでなく、社会の要請水準以上の知識と能力を有する人材であると評価されます。

基礎力を固め、視野を広げる教育

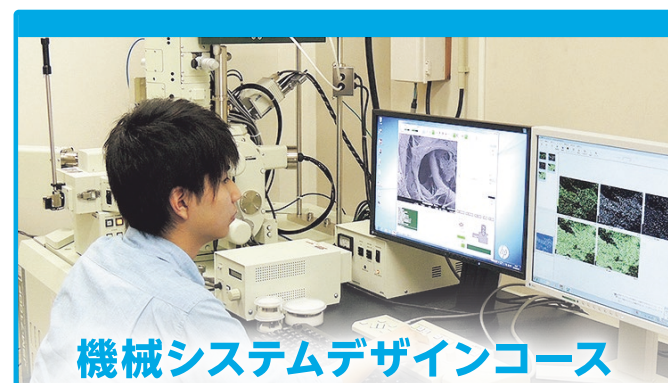
国際的に対応できるコミュニケーション能力や数理的解析力を強化できます。さらに設計・システム、情報、材料・バイオなどの基礎工学や社会系分野を学んで専門分野の視野を広げることができます。

特別研究、専攻実験を重視した教育・研究

実践力、創造力、研究開発能力を有する人材を育成するため、特別研究、専攻実験を重視しています。特に特別研究では、入学すると直ちに各専門のより高度な研究テーマを選択して、研究室の指導教員のもとで自ら進んで研究に取り組むことになります。

学士号の取得と大学院への進学

専攻科において、所定の単位を取得し、(独)大学改革支援・学位授与機構の学修成果の審査に合格すると、学位(学士)が授与されます。これにより大学学部卒業と同じ資格で就職したり、大学院へ進学できます。(北海道大学、東北大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学など)



機械システムデザインコース

機械工学は基幹産業の基盤となる分野です。機械設計、加工、制御、材料及びデバイスなどの理論とその応用について深く学習し、創造性に富んだ高度な研究開発能力を有する実践的エンジニアの育成を行います。



電気情報システム工学コース

電気情報システム工学は基幹産業の基盤となる分野で、エネルギー・電力システム、電子物性・電子デバイス、IT・知能ロボット技術などの理論と応用について深く学習し、創造力と研究開発能力を有する実践的エンジニアの育成を行います。



マテリアル・バイオ工学コース

有用な物質や優れた材料は生活と産業の基盤です。マテリアル系、バイオ系の専門科目を深く学習し、その上で複合的な課題にも取り組むことで、高度な研究開発能力を有する実践的・創造的エンジニアの育成を行います。



環境都市・建築デザインコース

社会基盤整備にかかわる環境系、計画系、建設系、水工学、建築系の専門科目を深く学習し、環境の保全と再生および安全・安心で持続的発展が可能な社会の実現のために貢献できる、創造力溢れる総合建設技術者や開発研究型の技術者の育成を行います。

Dormitory Life

学寮生活

環境、設備の整った学寮での生活を通じて社会性と個性を身につけます。



※実際には男女別のユニットで生活しています

Campus Life

年間行事

高専ならではのユニークな学校行事が学生生活を楽しいものにします。



キャンパス内には「北辰寮」があります。寮生活は団体生活のため、点呼・食事・入浴・学習時間・清掃など、最低限の決まりが日課として定められており、現在は約320人の寮生が規律ある寮生活を送っています。寮の各階にはユニット担当(学校のクラス担任にあたる)と呼ばれる先生が割り当てられ、寮生の指導にあたっています。また、寮生会の企画により寮祭・講演会等が企画され、寮生活を楽しめるようにしています。混住型国際寮(日本人寮生と外国人留学生の混住寮)も開寮しており、国際感覚を身につけるのにも役立っています。



寮での食事は、三食栄養バランスのとれたメニューが好評です。



()内は女子学生 / []内は外国人留学生 令和6年4月2日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	専攻科	計
寮生数	62 (19) [0]	58 (10) [4]	73 (22) [8]	56 (13) [5]	57 (16) [3]	8 (6) [4]	314 (86) [24]

寮生の1日

- 07:00 起床・支度
- 07:20 朝食
- 08:25 登校
- 08:45 授業
- 12:00 昼食
- 16:00 放課後部活動
- 18:00 夕食
入浴時間16:30～
部活動は18:15まで
- 21:00 点呼
- 23:00 消灯

寮生活の主な行事

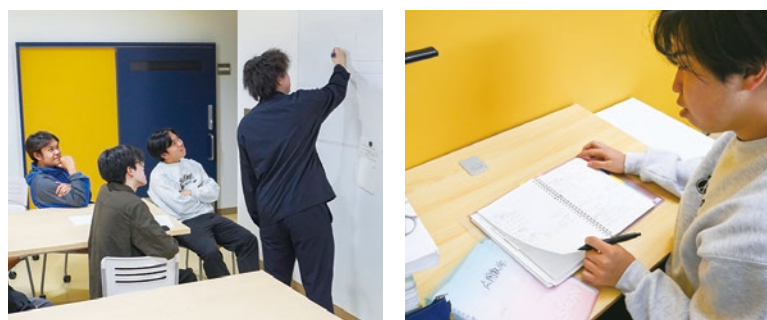
- 4 入寮式
新入寮生
オリエンテーション
新入寮生歓迎会
- 5 寮生会総会
防災避難訓練
- 6 寮祭
留学生フリートーク
寮内スポーツ大会
- 12 学寮文化講演会



混住型国際寮



混住型国際寮は、日本人学生と外国人留学生と一緒に生活することで、日常的な交流を通して国際感覚を学び、異文化理解を深めることを目的とする学寮施設です。学校に居ながらにして海外の文化を学び、様々な国の人々と協働できる素養を身につけることに役立ちます。



春学期	04	●入学式 ●入学者研修会 ●始業式・対面式 ●オープン授業推進週間	April May
	05	●学生会総会 ●春学期到達度試験	
夏学期	06	●高校総体 ●校内体育大会 ●保護者懇談会(全学年・寮生) ●寮祭	June July August
	07	●東北地区高専体育大会 ●オープン授業推進週間 ●保護者授業参観 ●中学生一日体験入学	
夏季休業	08	●夏学期到達度試験 ●全国高専体育大会	September October November
	09		
秋学期	10	●校内球技大会 ●ロボコン東北地区大会 ●東北地区高専体育大会 ●ラグビーフットボール競技	October November December
	11	●オープン授業推進週間 ●保護者授業参観 ●ロボコン全国大会	
冬学期	12	●保護者懇談会(第4学年) ●第4学年見学旅行	December
冬季休業			
冬学期	01	●専攻科特別研究最終発表会 ●専攻科学外研修・ED発表会 ●第5学年卒業研究発表会	January February March
	02	●全国高専英語 プレゼンテーションコンテスト	
学年末休業	03	●冬学期到達度試験 ●自主探究ポスター発表会 ●3学年遠足	
		●キャリア教育企業内容説明会 ●学年修了式(第1～4学年) ●卒業(修了)証書授与式	



Club&Circle

部活動

若いエネルギーを様々なことにそそいでみよう。
充実した学生時代は一生の宝になります。



本校には、全国高専体育大会やプログラミングコンテストに出場する強豪クラブをはじめ、ロボットコンテストなどに出場する愛好会などを含めて多くの部活動があります。先輩や仲間たちと放課後の充実した時間をともに過ごすことで、協調性や人間力の育成につながります。

- | | | | | | |
|-------------|---------|---------------|-----------|-----------------------------|-----------|
| ■ 陸上競技部 | ■ 柔道部 | ■ テニス部 | ■ 自動車工学部 | ■ 書道部 | ■ 放送部 |
| ■ バスケットボール部 | ■ 剣道部 | ■ バドミントン部 | ■ 音楽部 | ■ 美術部 | ■ ロボコン愛好会 |
| ■ バレーボール部 | ■ 硬式野球部 | ■ ハンドボール部 | ■ 吹奏楽部 | ■ 演劇部 | |
| ■ ソフトテニス部 | ■ サッカー部 | ■ ラグビーフットボール部 | ■ 電子情報工学部 | ■ IFC (インターナショナル・フロンティアクラブ) | |
| ■ 卓球部 | ■ 水泳競技部 | ■ 科学部 | ■ 華道部 | ■ 写真部 | |



2023東北地区高専体育大会			
	男子	女子	
陸上競技	6 位	2 位	
バレーボール	優 勝	3 位	
柔道	4 位	—	
ラグビーフットボール	準優勝	—	
卓球	準優勝	優 勝	
バスケットボール	3 位	3 位	
水泳競技	5 位	7 位	
ハンドボール	4 位	—	
剣道	5 位	5 位	

※上記は主な成績を示しています。

高専独自の経験と知識を活かした部活動や課外活動も盛んです。

Hondaエコマイレージチャレンジ全国大会(エコラン)

決められたコースにおいて1リッターのガソリンで何km走行できるかを競い合うものです。



成績 2022年 全国大会大学・短大・高専・専門学校生クラス エントリー47台中 第1位
2023年 //

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト(ロボコン)

全国の高専が一定の条件の枠内でロボットを作り、アイデアや技術力を競い合います。地区大会を通過すると全国大会への出場権が得られます。

ロボットコンテスト2023 東北地区大会 成績

Aチーム(北の帝王)
特別賞(東京エレクトロン株式会社)
Bチーム(林檎補完計画)
特別賞(ローム株式会社)



全国高等専門学校プログラミングコンテスト(プロコン)

情報技術の甲子園ともいえるプロコンでは、課題部門・自由部門・競技部門でプログラミングの技術力、創造性を競い合います。

成績

2013 自由部門 特別賞
2015 競技部門 優勝・文部科学大臣賞・情報処理学会
若手奨励賞・NAPROCK PROCON2015 競技部門Champion
2019 競技部門 準優勝・NAPROCK PROCON2020
競技部門特別賞
自由部門 特別賞
2002年から全国大会連続出場(2020年を除く)



小・中学生を対象にした出前授業 ろぼっと娘

本校、機械・医工学コースと電気情報工学コースの女子学生で構成された、小・中学生向け教材の開発や出前授業などを行っている愛好会です。「プログラミング的思考」をロボットを用いてわかりやすく楽しく伝えています。



2023年度実績

- 八戸市学生・高校生まちづくりコンペティション 市長賞受賞
- 八戸市教育センター出前講座
- 八戸市立西白山台小学校 理科実験クラブ(対面2回)
- 久慈市立宇部小学校(対面)
- 久慈市立喜喜小学校(オンライン・高専来校型対面)
- 八戸工業大学第二高等学校附属中学校(オンライン・対面)
- 洋野町立大野中学校(対面)
- 八戸盲学校・聾学校・小・学部中学部合同(対面)
- 八戸市立明治小学校(対面)
- 八戸高専 中学生一日体験入学 参加
- こうせん・美術館アートコラボ 参加

Campus Map

施設・設備・環境

約10万㎡の広さを誇るキャンパスには、ゆとりある教育の場にふさわしい充実した施設が揃っています。



①テニスコート



②プール



③地域テクノセンター



④ものづくりセンター



⑤学生食堂



⑥図書館



⑦売店



⑧交流室



Admissions

入学試験

入学試験 各コースの募集人員は40名で、国際的エンジニア育成特別選抜、推薦選抜、学力選抜の3つの方法で行います。

① 国際的エンジニア育成特別選抜

各コースで最大10%(最大4名×4コース)を英語・数学の試験・実験レポートの作成と面接によって選抜し、早期に合格内定者を発表します。合格内定者は、調査書等の条件を満たしていれば、合格となります。

② 推薦による選抜

中学校長からの推薦書、調査書及び面接によって選抜します。推薦選抜では、第二志望まで希望することができ、第一志望で不合格となった場合でも、第二志望で合格となる場合があります。推薦選抜において不合格になった場合は、学力選抜の受験者となります。推薦による入学者数は、各コースとも募集人員の60%です。

③ 学力による選抜

学力試験と調査書によって選抜します。学力試験は、理科・英語・数学・国語・社会の5教科です。また、東北地区高専複数校受験制度を導入しております(詳細は募集要項をご覧ください)。学力による入学者数は、各コースとも募集人員の30%です。

推薦選抜・学力選抜は、WEB出願になります。

出身中学校別一覧

中学校名および学生数(令和6年4月現在)

青森県	青森市	黒石市	つがる市	東北	岩手県	北海道
八戸市	造道	黒石	木造	9	盛岡市	苫小牧市
八戸第一	浪打	2	2	6	下橋	1
八戸第二	佃	4	2	22	河南	宮城県
八戸第三	浦町	1	2	2	二戸市	仙台市
長者	古川	1	1	11	福岡	上杉山
小中野	甲田	1	1	2	金田一	1
湊	油川	3	3	2	久慈市	増田
白銀	荒川	7	3	3	久慈	1
鮫	筒井	6	1	1	長内	1
南浜	横内	2	4	2	大川目	富谷市
根城	新城	4	4	1	夏井	1
下長	青森西	5	12	3	三戸市	山形県
是川	青森南	7	10	9	三戸	山形市
三条	青森東	2	1	8	奥中山	1
明治	戸山	3	1	7	岩手郡	栃木県
市川	三内	4	1	2	川口	真岡市
大館	青森北	2	15	6	九戸郡	真岡東
江陽	浪岡	3	5	1	軽米	1
北稜	弘前市	2	2	1	種市	静岡県
八戸東	弘大附属	12	5	5	中野	1
白銀南	弘前第二	2	10	7	大野	大阪府
白山台	弘前第五	1	1	6	下閉伊郡	高槻市
工大二高附属	裾野	1	5	5	田野畑	1
聖ウルスラ	弘前南	1	2	9		
中沢	弘前東	1	1	1		
島守	津軽	2	1	7		

令和7年度入学募集について

国際的エンジニア育成特別選抜	学力・実験レポートの作成・面接試験／令和6年9月7日(土)	試験場所／八戸工業高等専門学校
推薦選抜	面接試験／令和7年1月18日(土)	試験場所／八戸工業高等専門学校・青森市
学力選抜	学力試験／令和7年2月9日(日)	試験場所／八戸工業高等専門学校・青森市

入学者の状況

区分		令和6年度					志願者倍率
		国際的エンジニア育成特別選抜	推薦選抜	学力選抜	計(実人数)		
機械・工工学	志願者	10 (3)	24 (5)	37 (3)	63 (9)	1.6	
	入学者	3 (1)	25 (5)	17 (0)	45 (6)		
電気情報工学	志願者	14 (3)	23 (6)	41 (4)	67 (11)	1.7	
	入学者	4 (2)	24 (6)	13 (1)	41 (9)		
マテリアル・バイオ工学	志願者	17 (9)	36 (24)	43 (20)	81 (44)	2.0	
	入学者	4 (0)	25 (20)	11 (4)	40 (24)		
環境都市・建築デザイン	志願者	8 (5)	17 (8)	19 (6)	40 (15)	1.0	
	入学者	4 (2)	21 (10)	16 (5)	41 (17)		
合計	志願者	49 (20)	100 (43)	140 (33)	251 (79)	1.6	
	入学者	15 (5)	95 (41)	57 (10)	167 (56)		

※志願者数は、第1志望コースへ計上しています。
学力選抜複数校志願者で、他高専へ出願し本校へ入学した者は、学力選抜の志願者数へ計上しています。
計(実人数)には、同一人が検定料の納付を伴わず複数の選抜を志願した場合に1名として計上した人数を記載しています。
志願者倍率は、志願者数/入学定員で算出しています。

入学時に必要な諸経費

(令和6年度実績)

金額	寮外生	寮 生
区分	金 額	
入 学 料	84,600円	
授 業 料	前期分:117,300円(年額:234,600円)	
寄 宿 料		複数室:4,200円(年額:8,400円) 個 室:4,800円(年額:9,600円)
学寮運営費		一般寮:61,800円(4~9月分) (92,800円(10~3月分)) 混住型:80,000円(4~9月分) 国際寮(119,900円(10~3月分))
学寮給食費		約29,400円(1ヶ月分) (年額:約294,000円)
教科書・教材費	75,000円~88,000円	
その他諸経費	約40,000円	約43,000円
服 装 費	約10,000円	
制 服	男子:約62,000円	女子:約58,000円
合 計	男子:388,900円~401,900円 女子:384,900円~397,900円	男子(一 般 寮):487,300円~500,300円 男子(混住型国際寮):506,100円~519,100円 女子(一 般 寮):483,300円~496,300円 女子(混住型国際寮):502,100円~515,100円

高等学校等就学支援金制度

高等学校等就学支援金制度とは、家庭の状況にかかわらず、全ての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。国立高等専門学校では、第1~3学年を対象に、保護者等の所得に応じて支給されます。(下表参照)

令和2年7月以降の所得判定基準等

市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除の額* (保護者等合算額)	就学支援金支給額(b)	授業料本人負担額(a)－(b)
30万4,200円以上	月額:0円(支給なし)	月額:19,550円
15万4,500円以上~30万4,200円未満	月額:9,900円(一律支給のみ)	月額:9,650円
0円(非課税)~15万4,500円未満	月額:19,550円(加算額:9,650円)	月額:0円

※6%は市町村民税の標準税率(標準税率との関係で、調整控除の額について指定都市の場合は調整(3/4を乗じる)が必要)。
※調整控除とは、平成19年に国から地方へ税源が移譲したことに伴い生じる個人住民税と所得税の人的控除の差額に起因する負担増を調整するための控除。
■就学支援金は**学生本人(保護者等)が直接受取るものではありません**。学校が学生本人に代わって国から就学支援金を受け取り、授業料に充当するものです。授業料と就学支援金との差額分については学生本人に負担していただくことになります。なお、授業料は、年間234,600円(月額換算19,550円(a))です。(上図参照) ■保護者全員(父母両方(収入が無くても必要))の所得判定基準で判定します。 ■国外居住等で保護者全員の所得が判定できない場合、加算は受給できません(一律支給9,900円のみを受給)。 ■就学支援金は所得判定基準により支給されるため、保護者等の失業、倒産等家計急変したときにすぐ反読されない場合があります。その場合でも、本制度とは別に、家計急変支援金制度の対象となる場合があります。また、詳しくは学校の担当窓口にお問い合わせ下さい。

負担の少ない学費

大学進学の際の学費と比較

高専と高校・大学の学費[入学料+授業料(在学年分)]

国立高専本科+専攻科	入学料 高専	84,600円 + 専攻科	84,600円 + 授業料計	1,285,800円 = 総合計	1,455,000円
国立高専本科+国立大学(工学系)	入学料 高専	84,600円 + 国立大学	282,000円 + 授業料計	1,888,200円 = 総合計	2,254,800円
公立高校+国立大学(工学系)	入学料 公立高校	5,650円 + 国立大学	282,000円 + 授業料計	2,143,200円 = 総合計	2,430,850円
公立高校+私立大学(工学系)	入学料 公立高校	5,650円 + 私立大学	272,500円 + 授業料計	5,492,970円 = 総合計	5,771,120円

※公立高校の費用については概数です。※入学料・授業料については、国公立学校は各校規定、私立学校はサンプリングによります。※実験費・設備費を含む。※教材費・研修旅行費などの雑費は含んでおりません。
※2010年より始まった就学支援金(年額118,800円)を反映しております。

学費は国立大学の
半分程度で済みます。

高専・専攻科の年間授業料	国立大学の年間授業料
高専4、5年+専攻科1、2年	234,600円
234,600円	1~4年 535,800円

学位取得に必要な経費(4年間)
◎専攻科 約107万円
◎国立大学 約246万円

高校生のみなさんへ

八戸高専には、「ものづくり」に興味をもち、将来、優れた技術者として社会に貢献することに熱意を持った高等学校の卒業生のために、本科第4学年への編入制度があります。主に工業高校の卒業生を対象としていますが、普通高校からの編入も条件が合えば可能となっています。本校に編入して2年間勉学に励めば準学士の称号が与えられます。本校卒業後、さらに進学したい場合は、高専専攻科への入学や4年生大学3年次への編入が可能です。また、就職を希望すれば、各企業からの求人数は多く、就職率は100%です。

本科編入学受入方針(アドミッションポリシー)

- ① 他人への思いやりができ、誠実で責任ある行動がとれる人
- ② 高等学校において、工業の基礎的な知識を身につけ、主体的に学習する意欲がある人
- ③ 「ものづくり」や「科学・技術」に興味をもち、知的探究心をもって思考しようとする人
- ④ チームで協力し、技術を通して社会に貢献する熱意がある人
- ⑤ 多様な人々と積極的に対話し、自分の意見や考えを表現できる人



交通のご案内

■ 東北新幹線 八戸駅から 2.8km

■ JR 八戸線 本八戸駅から 約5km

■ 八戸駅から高専まで

タクシー 5分

南部バス 八戸聖ウルスラ学院行 [高専前下車]
八戸ニュータウン行 [高専前下車]
中心街・ラピア行 (田面木経由)
[田面木下車／徒歩10分]

■ 八戸市内中心街（六日町）から高専まで

タクシー 約20分

市営バス 聖ウルスラ学院行 [高専前下車]



独立行政法人 国立高等専門学校機構

八戸工業高等専門学校

入試に関するお問い合わせ 【お問い合わせ窓口／学生課 入試・キャリア支援係】

TEL:0178-27-7233 [直通] FAX:0178-27-9487

〒039-1192 八戸市大字田面木字上野平16番地1 E-mail: nyushi-o@hachinohe-ct.ac.jp

<https://www.hachinohe-ct.ac.jp/>

